

国会闘争速報

2006年11月22日 第26号

発行：全国労組交流センター

東京都台東区元浅草 2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5F

TEL 03-3845-7461 FAX 03-3845-7463

kokkaitousou@yahoo.co.jp にアドレスを送ってください。連日、「国会闘争速報」をメールします。

沖教組・高教組が 教基法キャラバン

知事選の翌日から開始

県知事選直後の20日と21日、
沖教組と高教組は、教育基本法
改悪阻止の沖縄本島一周キャラ
バン行動に立ち上がった。

20日、那覇市の県民広場で行
われた出発式では、知事選惜敗



「勝負はこれからだ」 教育現場から続々と決意

11・21国会前

衆院強行採決と沖縄県知事選
を経て、いかに闘うか。11月21
日、国会前で不安を吹っ飛ばす
新たな闘いの火蓋がきられた。

早朝から「破防法・組対法に
反対する共同行動」が共謀罪の
新設に反対して一日行動。横断
幕をいくつも並べ、座り込み、
集会を行った。共謀罪とは、相
談しさえすれば、犯罪行為が実
行されなくても罰することがで
きるというとんでもない治安立
法だ。例えば、卒業式での「君
が代」演奏を体を張って阻止す
ると相談すれば、実際には実行
しなくても逮捕だ。教基法改悪
とも一体の極悪法だ。

安倍は「死んだふり作戦」。
沈黙しておいて、隙をみて強行
採決するつもりだ。狙いを見抜
イクをとってアピールした。

いた共同行動の仲間は、「沈黙
段階で集中攻撃だ」と、弾劾行
動を終日続けた。

18時からは「教育基本法の改
悪をとめよう！全国連絡会」の
火曜日・国会前集会だ。日が暮
れるとともに国会前の人垣は分
厚くなり、300人までふくれ
あがった。とりわけ職場から大
急ぎで駆けつけてきた教育労働
者の参加が多い。

どの発言も激しい怒りとも
に明るい展望に満ちている。「内
容的な審議ゼロのまま強行採
決。現場が認めるわけがない」
「やらせ問題で急速に運動が広
がった」「街頭では署名集めに
列ができていく」「沖縄は一番
失業率が高い大変なところ。そ
こで露骨な利益誘導にも負けず
に30万票もとった。安倍への怒
りは広がっている」。

そうだ、勝負はこれからだ。
特に教育現場からの決意表明
が続く、一人一人が発信基地と
なってきたかきを拡大しようと
全員が腹を固めた。首相官邸前
でのシユプレヒコールもいつも
以上に元気いっぱい。参院決戦
は意気軒高と開始された。



行動予定は裏面に。

22日から実質審議入り

職場で団結固め、国会前に再結集を

国会は、22日（水）から野党が審議に復帰することで、12月15日の会期末までいよいよあと3週間の決戦に突入しました。政府・与党は、参院特別委員会での審議をスピードで強行し、

民主党を抱き込むことでなんとか教基法改悪案を成立に持ち込もうと必死になつていきます。12月中旬には安倍首相のASEAN首脳会議出席も予定されており、来週後半からの約2週間が最

大の山場になると思われます。

各職場と地域で団結を固め直し、闘いをさらに広げて、国会前に再結集しましょう。安倍政権にはもはや全く余裕がありません。教基法改悪に反対する声は各産別、各界に広がっています。本気で闘えば必ず阻止できます。

衆院法務委員会では、共謀罪の審議再開＝即採決を狙う動きも激しくなっています。これも絶対に許さず、必ず廃案にたたきこみましょう。

前日の 国会の発言 11月21日

●東京「日の丸・君が代」被処分者・都高教Fさん

沖縄県知事選は残念な結果に終わった。この運動はけつして間違っていないことを示しています。私も子どものいる親です。誰が自分の子どもを戦場に送りたいと思えますか。誰が「靖国の母」「靖国の父」になりたいと思えますか。教育基本法改悪や防衛「省」昇格問題などを見れば、安倍がこの国を戦争をできる国にしようとしていることは一目瞭然です。焦っているのはわれわれではなく、安倍です。闘いはまだこれから。教育基本法の改悪の内容をきちつと説明して、絶対に

変えてはいけないと訴えましょう。わ



共謀罪阻止の国会前一日行動（11/21）

れわれこそ多数派です。国会前でハンガーストライキや座り込みをやっていると、運動がどんどん盛り上がっていることがわかります。私たちは勝てます。廃案に向けて頑張りましょう。

●都立高の音楽専科の教員Iさん
教育基本法が変えられたらどうなる

のか、その見本が東京。小さなことから大きなことまで、行政が自分たちの支配のためには教育と教員をつぶしていく。9月21日の勝利判決の後も、まだ職務命令を出している。教育基本法を力でつぶそうとしている人たちは、あの判決にとっても焦っています。退職まで2年ちよつとだが、教育基本法がつぶされた後の学校を残して教員をやるわけにはいかない。

●予防訴訟すすめる会・都高教Mさん

9月21日に予防訴訟で勝利判決をかちとつた後、都側は9月29日に控訴しました。都は50日以内に控訴趣意書を裁判所に提出しなければならなかったが、11月17日でその50日が過ぎた。裁判所に頼み込んで、期限を延ばしても

らつたらしい。ああいう判決が出た以上、都側も理屈をつけて控訴に持ち込まなければならぬのに、なかなか理

行動予定

●11月23日（木、休日）午後1時半、

やめろ！教育基本法改悪 つぶせ！共謀罪 ジョイント行動（銀座・デモ）

ところ：京橋プラザ区民館ホール

共催：都教委包囲ネットワーク、破防

法・組対法に反対する共同行動

●11月28日（火）

9時～17時、共謀罪阻止国会前行動

主催：破防法・組対法に反対する共同行動

18～19時、教基法改悪反対国会前集会

主催：全国連絡会（あんころ）

●12月1日（金）

11時半～、国会前リレー集会

18時～、総決起集会・デモ

ところ：在日本韓国YMCAアジア青少年センタースペースYホール（千代

田区猿楽町2の5の5）

主催：反戦共同行動委員会

屈が思いつかない、そんな状況に追い込んでいく。

●全国連絡会呼びかけ人・小森陽一さん

全国各地で高校生や若者が、教育基本法改悪の中身を知って「改悪させてはならない」と立ち上がり始めている。テレビ報道などを見て「どう変えられようとしているのか、知らなければ」と思い始めている人たちも多く生ま

れている。各地で、駅頭の署名集めに列ができていく。これが衆議院で闘ってきた大きな成果だ。改悪の中身をきちつと知らせ、改悪を阻もう。